

## (食事提供団体用 記載例)

「様式 2 号」

番 号 (申請団体内で番号がない  
年 月 日 場合は記載不要)  
(提出日を記載してください)

農林水産省農産局長 殿

(食事提供団体名及び代表者名を記載)

〇〇こども食堂  
役職 〇〇 〇〇

### 無償交付に〇を付けてください

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米交付申請書  
(無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第 7 の 1 の (1) の規定に基づき、学校等並びに食事提供団体及び食材提供団体における政府備蓄米を使用したいので、下記のとおり交付申請します。

また、別紙 2 の「政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて」に同意するとともに、(注 1) 政府備蓄米の交付を受けた場合は、これを転売し、又は貸し付けないこと、農林水産省農産局長の指示又は承認がない限りこれを学校等・食事提供団体・食材提供団体におけるそれぞれの用途以外に使用しないこと、及び要領のその他の規定を遵守することを誓約します。

記

1 交付申請数量 (例) 精米 60 キログラム

2 添付書類

(1) 無償交付申請

① 用途 (様式 2 号一別紙 1)

② 学校等・食事提供団体・食材提供団体における備蓄制度の理解促進を図るための項目 (「わが国の主食である米の安定供給の重要性」「米穀の備蓄制度の内容」「学校給食用等並びに食事提供団体及び食材提供団体における食育用として使用する米穀に政府備蓄米が使用されていること」「低温保管等により政府備蓄米が高品質に保たれていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等)、具体的方法及びその使用計画

③ 学校等における食育用として使用する場合には、当該学校等において、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類 (様式 2 号一別紙 2)

④ 食事提供団体における食育用として使用する場合には、当該食事提供団体において、食育の取組として、食事の提供を行う場所で、こどもにごはん食の魅力

※申請可能数量は、30kgの倍数の数量  
(30kg、60kg、90kg、120kgのいずれか)

※玄米か精米のどちらかでのみ申請可能  
(「玄米〇kgと精米〇kg」など、精米、玄米両方の申請は不可)

などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式 2 号－別紙 4－①）

- ⑤ 食材提供団体における食育用として使用する場合には、当該食材提供団体において、食材の提供を直接受ける子育て家庭に対して、家庭内でこどもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が配付する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式 2 号－別紙 4－②）
- ⑥ 学校等給食用として使用しようとする場合には、都道府県又は市区町村の教育委員会、都道府県若しくは市区町村の所管部署、国立大学法人、学校法人等（以下「教育委員会等」と総称する。）が、当該申請校について、当該年度における米飯給食実施回数を前年度（前回の交付年度における米飯給食実施回数が前年度のそれを上回っている場合は、前者の実施回数）よりも増加させる見込みであり、かつ、当該申請校における交付申請数量が増加させる米飯給食の実施回数分の米穀使用量の全量以下であることについてあらかじめ確認を行った書類（様式 2 号－別紙 5）
- ⑦ 調理実習等学習教材用、試食会用として使用しようとする場合には、当該交付申請校において、調理実習等学習教材用は米飯に対する理解の増進を図ることを目的に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることについて教育委員会等が、あらかじめ確認を行った書類（様式 2 号－別紙 6）

## （2）有償交付申請

- ① 申請数量根拠（様式 2 号－別紙 3）
- ② 学校等ごとの備蓄制度の理解促進を図るための項目（「学校給食等用として使用する米粉パン等に政府備蓄米が使用されていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画
- ③ 教育委員会等が、当該申請校について、交付年度の前年度に、交付申請数量が要領第 4 の 1 の (1) に基づき政府備蓄米の交付を受け、かつ、それを原材料として製造される米粉パン等を学校給食用として使用した実績があり、交付申請数量が無償交付を受けた数量の範囲内であることについてあらかじめ確認を行った書類（様式 2 号－別紙 7）

- （注） 1. 食事提供団体及び食材提供団体にあつては、下線部分を記載する。  
2. 地方自治法第 252 条 17 の 2 に規定する特例を受けている市町村にあつては、その特例を受ける条例の写しを併せて添付する。

## 食事提供団体政府備蓄米使用計画書

### 1. 食事提供団体に関する事項

① 団体の名称及び団体の長の氏名 ※「様式 2 号」の申請者名と同じ名称を記入して下さい。	団体の名称  <b>〇〇こども食堂</b>	これまでの交付決定の有・無  <b>有</b> 無
	団体の長の氏名  <b>〇〇 〇〇</b>	申請団体番号 ( )
② 団体の所在地等	〒 <b>〇〇〇〇－〇〇〇〇</b> 住所： <b>〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号 建物名</b>  TEL： <b>〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇</b>	
③ 配送先住所（宛名、住所、電話番号）  ※交付決定後は変更できません。	<input type="checkbox"/> 同上（②と同じ）  宛名： <b>「②団体の所在地等に配送を希望する場合は、「<input type="checkbox"/> 同上（②と同じ）」にチェック✓を入れてください。〒団体の所在地等以外への配送を希望する場合は、記載してください。</b> 〒住所： TEL：	
④ 交付要領第 7 の 1 の（4）又は（5）に基づき申請を行う場合のみ記入してください。	活動する地域名：  ※交付要領第 7 の 1 の（4）に基づき、活動する地域ごとに申請を行う場合のみ記載してください。  ※交付要領第 7 の 1 の（5）に基づき申請を行う場合のみ記載してください。 交付要領第 7 の 1 の（5）に基づき申請を行う理由：	
⑤ 団体種別 ※いずれか一つに✓を入れてください。	<input type="checkbox"/> 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人） <input type="checkbox"/> NPO 法人（特定非営利活動法人） <input type="checkbox"/> 一般法人（一般社団法人又は一般財団法人） <input type="checkbox"/> その他の法人（ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人） <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体	
⑥ 事務担当者の連絡先 ※交付決定や配送の連絡を行うため、問い合わせ可能な連絡先を記入して下さい。	事務担当者名： <b>〇〇 □□</b>  TEL： <b>〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇</b>  メールアドレス： <b>〇〇〇_〇〇@△△.x x.jp</b>	

（注） 1. 「③配送先住所」の欄については、「②団体の所在地等」に記載した住所と異なる場合に記入してください。

2. 申請団体番号の欄については、これまでに政府備蓄米の交付を受けた際の様式 3 号「政府備蓄米交付決定書」に記載がある場合、転記してください。

3. 既に政府備蓄米の無償交付を受けている場合、当該政府備蓄米が全て使用され、その報告内容が適正であることが確認される必要があります。また、交付された政府備蓄米の使用が終了してから 1 年以上報告が行われなかった場合は、新規の交付申請を受け付けることができない場合があります。

2. 公的機関及び他団体等との関わり

<p>① 公的機関からの支援、連携等の内容          (国、都道府県、市町村やその出先機関、関連施設、公立学校、公立病院等)</p> <p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>記載された市町村等に必要に応じて活動状況の照会を行います。</b></p> </div>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食事提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。          (例：開催周知、食材調達、人材確保など)</p> <p><input type="checkbox"/> 市町村等のこども食堂ネットワークに加入している又はこども食堂マップ等に記載されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。(申請時現在、すでに受託している事業の名称を記載してください。)</p> <p>事業名：          (例)令和6年度〇〇市こども食堂運営補助金          令和6年度〇〇県こども見守り委託事業</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他(内容を具体的に記載)</p> <p>上記に当てはまらない場合、どのような支援・連携を受けているか、分かりやすく記載してください。</p> <p>※上記に記載した関わりのある公的機関(市区町村等)の名称、担当部署名、連絡先</p> <p>(例)〇〇市役所 〇〇支援課〇〇係 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇          〇〇地区公民館 担当〇〇</p>
<p>② その他団体からの支援、連携等の内容          (社会福祉法人、支援団体、民間企業等)</p> <p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 食事提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。          (例：開催周知、食材調達、人材確保など)</p> <p><input type="checkbox"/> 社会福祉協議会や支援団体のこども食堂ネットワークに加入している、又はこども食堂マップに記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。(申請時現在、既に実施している事業の名称を記載してください)</p> <p>事業名：          ( )</p> <p><input type="checkbox"/> その他(内容を具体的に記載)</p> <p>( )</p> <p>※上記に記載した関わりのある他団体の名称、担当係名、連絡先</p> <p>(例)〇〇県こども食堂ネットワーク 〇〇〇 電話〇〇〇-〇〇〇〇          〇〇市社会福祉協議会 〇〇担当</p>

3. 食事提供団体において、政府備蓄米を使用し、食事提供を行う際の計画を作成してください。

① ひとり1食あたりに使用する数量 (g/人・食)  (参考) ・ひとり1食あたりの精米数量 (65~110g)	② 開催1回あたりに提供するひとの人数 (人/回)	③ 提供の回数 (回)	④ 申請数量 (① × ② × ③) (kg)  (注) 申請数量は、30kg (配送単位) の倍数とし、上限は120kgとする。
100 g	60 人	10 回	精米 60 kg 玄米 kg

⑤ 開催場所及び参加予定者のひとの情報

1 食事提供の開催場所及びその所在地：  
 (例 ○○公民館 ○○県○○市○○町○○番地 建物名) ※複数の場合は全て記載してください。

2 提供期間：  
 (例 ○年○月～○月) **令和6年6月～8月**

3 参加予定者 (人数)：                      ひとり **600** 人  
 (提供対象：ひとり (0～18歳))

**食事提供する「延べ人数」もしくは、「1回あたりの参加予定人数」を記載してください。**

- (注) 1. ①の欄は、ひとり1食あたりの数量 (65~110g の範囲の数値) を記入してください。  
 2. ②の欄は、政府備蓄米の提供予定のひとの実数を記入してください。  
 3. ③の欄は、本交付申請により交付される政府備蓄米の提供予定回数 (ひとり食堂等の開催予定回数) を記入してください。  
 4. ⑤の欄は、食事提供を行う実際の開催場所、提供期間、参加予定者を記入してください。  
 5. 交付要領第7の1の(5)に基づき、申請を行う場合は、①から⑤までの記載欄を追加して、実際の提供方法にあわせて記載してください。

4. 添付資料として、以下の(1)から(3)までの資料を必ず提出して下さい。

(1) 団体の体制が分かるもの	スタッフ名簿	食事提供を行うスタッフの役割・氏名が分かるものを提出してください。 なお、本要領第7の1の(4)に基づき、申請を行う場合、申請する地域のスタッフの役割・氏名が分かるもの、第7の1の(5)に基づき申請を行う場合、実際に配布する全てのスタッフの役割・氏名が分かるものを提出してください。
(2) 活動の状況が分かるもの	① 食事の提供を行う部屋の写真	食事（弁当配布含む）提供場所が分かる全ての提供場所の写真を提出してください。
	② 食事提供の開催についての開催案内	直近の食事提供の開催を周知しているチラシ、SNS、ホームページ、ポスター、広報誌等を提出してください。
	③ 食育の取組内容が分かるもの	食事提供する際、食育の取組として使用する「ごはん食の魅力を伝える」、「ごはんの重要性」などごはん食を推進することを目的としたチラシやパンフレットなどを提出してください。
(3) 誓約書	様式2号－別紙4－1－①	内容をよくご確認いただき、提出してください。なお、署名は不要です。
	(別添) 食事提供団体の食育用使用に係る自己申告書	申告事項をよく確認し、該当する箇所にチェックをして提出してください。

5. 添付を省略する書類

下記に掲げる書類については、添付を省略できる場合に該当する場合は、添付を省略することが可能です。

添付を省略できる書類		添付を省略できる場合	省略 (省略する場合は、✓)	過去の交付年月日 または 申請団体番号
(1) 団体の体制が分かるもの スタッフ名簿		過去に本要領に基づく無償交付を受けたことがあり、内容に変更がない場合	<input checked="" type="checkbox"/>	令和 5 年 4 月 25 日  ( )
(2) 活動の 状況が分 かるもの	① 食事の提供を行う部屋の写真	今年度、本要領に基づく無償交付を受け、その使用報告書が適正に報告されており、申請時にその内容に変更がない場合	<input type="checkbox"/>	年 月 日  ( )

	② 食事提供の開催についての開催案内		□	年 月 日 ( )
	③ 食育の取組の内容が分かるもの		□	年 月 日 ( )

(注) 過去の交付年月日は、直近で当該資料を添付し交付申請を行った際の交付年月日を記載してください。また、申請団体番号は、これまでに政府備蓄米の交付を受けた際の様式3号「政府備蓄米交付決定書」に記載がある場合、転記してください

「様式 2 号－別紙 4－1－①」

**内容をよくご確認いただき、提出してください。  
(提出いただくことで、誓約されたこととなります。)  
署名は不要です。**

農林水産省農産局長 殿

## 誓約書

(食事提供団体における食育用)

私は、食事提供団体において使用するために無償交付を受けた政府備蓄米について、その全てを食育用として使用することとし、他の用途に使用しないこと並びに当該政府備蓄米を受領した日から 3 日以内に、当該政府備蓄米に問題がないことを確認し、かつ、当該政府備蓄米に問題があった場合には農林水産省及び受託事業体に連絡すること、加えて、別添の自己申告書の内容に相違ないことを誓約します。

また、貴職が学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号農林水産省総合食料局長通知）第 11 の 1 に基づく調査を行った場合又は同要領第 11 の 1 に基づく報告を求めた場合には、これに協力することを誓約します。

万一、この誓約書に反した場合には、同要領第 3 の 2 に基づき交付対象者から除外される可能性があること及び同要領第 10 の 3 に基づく措置が講じられる可能性があることに異存がないことを申し添えます。



内容をご確認いただき、現在行っている活動を踏まえ、該当する項目にチェック✓して提出してください。

(別添)

### 食事提供団体の食育用使用に係る自己申告書

申 告 事 項	チェック ☑
1. 以下の(a)又は(b)に該当する団体である。 (a) こども食堂(地域のボランティアがこどもたちに対して無料又は安価で栄養がある食事や子どもに共食の機会を提供する取組を行う団体) (b) フードバンク(食品ロスの削減の推進に関する法律(令和元年法律第19号)第19条第1項に定める活動を行う団体)	☑
2. 食事提供団体で政府備蓄米を調理し、提供できる。(弁当を配付する場合を含む。)	☑
3. 参加したこどもたちにごはん食の重要性などについて、対面で伝えることができる。	☑
4. 食事提供団体における衛生管理について、厚生労働省が示す衛生管理のポイント等に基づき、しっかり取り組んでいる。	☑
5. 政府備蓄米について、食事提供団体における食育用以外の用途に使用しない。	☑
6. 政府備蓄米について、これを転売又は貸し付けを行わない。	☑
7. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。	☑
8. 反社会的勢力及び反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。	☑
9. 食事提供団体の運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。	☑

「様式 8 - 3 号 - ①」

番 号  
年 月 日

農林水産省農産局長 殿

(食事提供団体名及び代表者名を記載)

〇〇こども食堂  
〇〇 〇〇

### 食事提供団体における政府備蓄米使用報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた食事提供団体における政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量を食事提供団体における食育用として使用した（又は使用しなかつた）ことを報告します。

**※使用済の報告の場合は取消線を入れてください。**

記

**使用報告書の別添として資料を必ず添付の上、提出してください。**

#### 添付資料一覧

- 1 (別添) 月別使用報告書
- 2 写真 (①食事又は弁当を対面で提供していること、②食育に取り組んでいることが分かるもの。)
- 3 開催案内 (チラシ、SNS等の案内に用いたもので、開催した年月日等の記載があるもの)
- 4 食育に用いた資料 (使用した代表的なもの)

(別添)

政府備蓄米以外の使用実績は記載しないでください。

### 月別使用報告書(食事提供団体)

活動する地域単位で交付を受けた場合(注2)のみ記載

団体名 **〇〇子ども食堂** (地域名: ) 交付数量 玄米・**精米** **60** kg 令和 〇 年 〇 月 〇 日交付決定

	年間計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
提供方法 (食事提供又は弁当配布)	食事提供 弁当配布			食事提供	食事提供 及び 弁当配布	食事提供							
参加したこどもの人数(人) (延べ人数)	600			180	240	180							
食事提供回数(回)	10			3	4	3							
政府備蓄米使用数量(kg)	60			18	24	18							
今回交付を受けた政府備蓄米のうち、未使用数量(kg)	0	← 全ての年間計を必ず記載してください。											

(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の玄米・精米の別、政府備蓄米の交付数量(kg)、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。

(注2) 表の上段の団体名については、本要領第7の1の(5)に基づき、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( )を付して活動する地域名等を記載してください。

(注3) 表中の提供方法の欄については、子ども食堂等において食事を提供した場合は「食事提供」と、子ども食堂等に子どもを集めることができず、お弁当の配付に切り替えた場合は「弁当配布」と記入してください。

(注4) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は報告が完了するまで保存してください。

「様式 8 - 5 号」

番 号  
〇年〇月〇日

農林水産省農産局長 殿

〇〇〇〇 (団体名)  
代表者 〇〇 〇〇

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米未使用報告書  
(無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領(平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知)第 13 の 1 の規定に基づき、令和〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた政府備蓄米の交付について、下記のとおり使用しなかったことを報告します。

記

〇〇〇〇 (団体名) ( )  
※活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( )  
内に活動する地域名等を記載してください。

1 実施計画が実施できなくなった理由

〇〇〇により、計画通り子ども食堂を開催できなかった。

2 全交付数量

〇kg

3 未使用交付数量

〇kg

4 未使用交付米穀の使用計画

〇年〇月から〇月まで、〇〇地域の小学生を対象に、〇〇において子ども食堂を開催し、全量使用予定。